

人権教育に関わる年間指導計画 第5学年

学期	1 学期				2 学期				3 学期			
月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	
学級経営	学級目標に人権教育のねらいを位置付ける。	高学年としての新たな目標をもたせ、価値観が広がるように児童のよい行いを教師が認め、紹介する。 (グループ活動や、人との関わりを通して、相手のことを考えているいろいろな人と関わることを中心にした指導) (いじめを絶対に許さないという指導) (学校行事やクラスの出来事と関連させながら、人とかわわるときの思いやりの心や誰かのためになることを進んでやろうという気持ちを育てることを中心にした指導)							学級目標を振り返り、次年度への目標をもたせる。			
各教科・総合的な学習の時間	国語 銀色の裏地 人物との心情や人物同士の関りを捉え、印象に残ったことを伝え合おう。	理科 「めだかのたんじょう」 「人のたんじょう」 生命の尊さを感じとる。		国語 「たずねびと」 戦争や平和について考えて、平和を願う心を養う。		体育科・保健領域【子ども】 「心の健康」 心の発達、不安、悩みへの対処の仕方について理解できるようにする。		社会 「情報を生かすわたしたち」 人権を守るための情報モラルについて理解する。	社会 【アイヌの人々】 「寒い土地の人々の暮らし」 アイヌの歴史や伝統、文化について正しく知る。		体育 協力、公正などの態度を育て、みんなで楽しむことができるようにする。 勝敗に対して正しい態度がとれるようにする。 互いの良さを認め合い、協力して練習や発表ができるようにする。	福祉 肢体不自由者理解
道徳	つながるやさしさ (親切、思いやり)	心と心のあく手 (親切、思いやり)		プロレスごっこ (公正、公平、社会正義)		あいさつでつながる (礼儀)	かわいくない (礼儀)	仲間だから (友情、信頼)	絵はがきと切手 (友情、信頼)	世界の子どものために (国際理解、国際親善)	わかってくれてありがとう (相互理解、寛容)	命—せいっぱい生きる— (生命の尊さ)
特別活動・学校行事	縦割り班活動 異学年児童の交流をはかる。 1年生を迎える会 小学生として迎えられる。 あいさつカード すすんで挨拶する態度を育てる。	道徳授業 地区公開講座 人権教育の視点に立った道徳教育について説明し啓発を図る。		保護者会・個人面談 人権教育について説明し、啓発を図る。			セーフティ教室	あったか言葉とげとげ言葉 言葉について考えを深める		いじめの問題については随時時間を取って取り扱い、児童に指導していく。		6年生を送る会 協力して6年生を送る。